



平成 31 年 2 月 15 日

報道関係各位

平成 30 年度 松本大学教育実践改善賞 授賞式のお知らせ

向春の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は大変お世話になっており、厚く御礼申し上げます。

さて、本学では、松商学園創立 120 周年を記念して、「松本大学教育実践改善賞」を創設し、長野県内教員および教職に就いた卒業生の優れた教育実践の取組を募集しました。

この度、応募論文を審査した結果、教育実践改善賞の受賞者が決まりましたので、下記の通り授賞式を執り行います。

つきましては、県内各方面に広くご紹介いただきたく、ご取材のほどお願い申し上げます。

記

- 1 期日 平成 31 年 2 月 23 日（土）午前 10 時 30 分～
- 2 会場 松本大学 4 号館 2 階 大会議室
- 3 次第
 - (1) 開会
 - (2) 挨拶 学長 住吉廣行
 - (3) 審査講評 審査委員長 山崎保寿（全学教職センター長）
 - (4) 賞状授与
 - (5) 受賞者挨拶
 - (6) 記念撮影
 - (7) 閉会 受賞者インタビュー
- 4 その他 本賞の趣旨等につきましては、ポスターをご参照下さい。応募状況、受賞者、受賞論文のテーマ等の詳細につきましては、当日、資料を配付します。

■本件に関するお問合せ先

松本大学 教職センター長 山崎保寿 yasutoshi.yamazaki@t.matsu.ac.jp
教職センター事務室 TEL 0263-48-7260

教育実践改善賞

教育実践または地域の教育振興についての論文を募集し、
実績が顕著な個人を表彰します。
多くの先生方からのご応募をお待ちしています。

実践論文
募集

目的

学校教育における教育実践または地域の教育振興に実績が顕著な教員を表彰し、長野県全体の教育振興に寄与することを目的としています。

応募条件

① 一般教員部門と卒業生部門があります。表彰は各部門とも若干名とします。

1 一般教員部門

長野県内の小学校・義務教育学校・中学校・中等教育学校・高等学校・特別支援学校の現職教員を対象とします。

2 卒業生部門

松本大学の学部または大学院(研究生を含む)を卒業・修了し、現在教職に就いている方を対象とします。長野県の内外は問いません。

- ② 他の賞または研究誌に応募し、受賞または掲載されたものは除きます。
③ 応募者が自ら行った実践であることを条件とします。

賞

賞状および賞金 8万円

募集期間

平成30年10月10日～12月10日(郵送必着)

受賞者の特典

受賞した論文は、松本大学教職センターの刊行物に掲載し、広く公表させていただきます。

応募方法

取り組んだ教育実践の内容を指定の書式の論文にまとめ、応募票(募集要項参照、または、松本大学ホームページからダウンロードし必要事項を記入)を添付し、募集期間内に下記のあて先へ郵送してください。選考の過程においては、特に教育実践の改善に関する内容を重視します。

① 論文の書式

【本文】 A4判用紙、40字×35行、余白上下左右30mm、資料・写真も含めて5頁以上10頁以内。本文に必要な資料・写真は、必ず本文中に番号を付して示してください。また、引用は出典を明記してください。

【資料】 本文に入りきれない補足資料(写真等を含む)については、本文とは別に添付することができます。その場合、補足資料の枚数は自由とします。ただし、全ての補足資料について、一つひとつ本文との関係を明確に示してください。

② あて先

〒390-1295 長野県松本市新村2095-1 松本大学教職センター

お問い合わせ先

教職センター長 E-mail yasutoshi.yamazaki@t.matsu.ac.jp
教職センター事務室 TEL 0263-48-7260